

広報せとうち7 令和5年 月号

絆で創る、魅力あふれる豊かな町づくり | みんなで早寝、早起き、ラジオ体操、朝ごはん！



まちの人口と世帯 住民基本台帳 令和5年5月末

人口 | 合計
8,332人 (前月比: -15)

人口 | 男
4,120人 (前月比: -3)

人口 | 女
4,212人 (前月比: -12)

世帯数 | 合計
5,154世帯 (前月比: -5)



もくじ

- 02 | 防災専門監に聞くー台風への心構えー
「奄美大島要塞跡」が国史跡となりました
- 04 | 7月のお知らせ「職員採用試験案内」ほか
- 22 | まちのできごと
「クルーズ船寄港」「与路舟漕ぎ大会」ほか
- 26 | 古高だより
- 27 | 戸籍の窓
- 27 | 7月休日当番医のお知らせ

防災専門監に聞く

— 台風への心構え —

防災専門監
どい かずま
土井 一馬 さん



「今年の台風は強い?」「備えるためにはどんな行動が必要?」毎年注意していることも、改めて考えると、新たな気付きがあるかもしれません。被害を未然に防ぐために、今年度から本町に配置された防災専門監、土井一馬さんに伺いました。

— 自己紹介をお願いします。

私は、令和5年から会計年度任用職員として、瀬戸内町初の配置「防災専門監」に就任しました。内閣府が定める「地域防災マネージャー」の資格を有しています。令和4年9月まで古仁屋の海上自衛隊奄美基地分遣隊長を4年半務

め、同年11月2等海佐で定年退職、元は救難ヘリのパイロットでした。東日本大震災では自衛隊が大規模な災害派遣を実施する際に編成する統合任務部隊司令部において航空増強幕僚として航空機の運用に携わり、福岡・大分で甚大な被害が生じた九州北部豪雨や熊本地震など災害現場において救難ヘリの機長として孤立者救助、物資輸送等を行った経験があります。

— 防災専門監はどのような業務を担当するのでしょうか。

自主防災組織の普及・啓蒙や防災訓練、災害対策本部に関する業務、自衛隊との連携役です。就任してからの活動は、防災ラ

ジオ放送や防災講話等を実施しており、今後は、各集落や学校、各種団体等において「大雨や津波等災害時に備え、避難準備はできていますか?どこに避難しますか?防災ハザードマップで皆さんの家は何色ですか?」といった災害に対する心構え、防災ハザードマッ

プの使い方などを内容とした「防災勉強会・座談会」や自主防災組織の立ち上げ、防災訓練の企画・実施等に対しお手伝い、ご支援をしていきたいと思っています。受講料、交通費は一切必要ありません、どなたでもお気軽にお声がけください。

— 次に、台風について教えてください。

熱帯の海上で発生する低気圧を「熱帯低気圧」と呼びますが、このうち北西太平洋や南シナ海で低気圧領域内の最大風速が17m/s(34ノット、風力8)以上のものを「台風」と呼びます。ちなみに、「台風」は国際的な取り決めでは「タイフーン」とも言い、「ハリケーン」「サイクロン」など、場所によって呼び方が変わります。

— 台風にはどんな危険があるのでしょうか。

台風は強い勢力を保ったまま日本列島に近接することも多く、暴風で危険にさらされたり、台風周辺を取り巻く積乱雲によって大雨が降り、土砂災害や洪水、

浸水、気圧の急激な変化で高潮などの被害を受けることがあります。台風は危険なものだとは認識していても「自分は大丈夫だろう」と、つい油断してしまふことがあります。台風とは何かを知り、正しい知識を持つことで適切な対策をとることができ、被害を最小限に抑えることができるのです。

— 具体的にはどのような行動が必要ですか。

台風が近接して来ることを知ったら、決して油断することなく、災害時に備えた食品備蓄の確認、防災ハザードマップによる土砂災害警戒区域の確認、避難所、避難ルートの確認、そして大雨が降る前に、風が強くなる前に避難所に避難しましょう。小さいお子さんはじいじ、ばあばと一緒に、じいじ、ばあばはお孫さんと一緒に避難所に避難しましょう。

— ありがとうございます。

早めの行動が安心に繋がります。声をかけ合って、地域全体の防災力を高めていきましょう。

『奄美大島要塞跡』が国史跡となりました

知る 巡る 大島海峡の近代遺跡



西古見砲台跡（砲座跡）



西古見砲台跡（観測所跡）



安脚場砲台跡（衛所跡）



手安弾薬本庫跡

2023（令和5）年3月。『奄美大島要塞跡』が、正式に国の史跡に指定されました。要塞関係としては、全国で2例目、大正期としては初めての指定となります。なぜ、大島海峡に要塞を築く必要があったのか。シマの歴史を知る事で、当時の世界情勢が視えてきます。この機会に、シマそして世界の歴史に触れてみませんか。

瀬戸内町教育委員会では、瀬戸内町の近代遺跡を紹介したパンフレットと遺跡マップを作成しました。全戸配布いたしますので、ぜひご覧ください。

※駐車場やトイレなどの整備がなされていない遺跡があります。周辺住民の迷惑になる行動は行わないでください。

公園化されている区画以外の立ち入りは、禁止されています。ハブなどの危険もございますので、安全第一で、遺跡見学を行ってください。



近代遺跡パンフレットと、各遺跡のマップ

《問合せ先》瀬戸内町埋蔵文化財センター：76-3004